

第 6 回

愛知大学 F D フォーラム

テーマ 授業改善の試み

「当日ブリーフレポート方式 (B R D) を中心に」

今回は授業改善の具体的とりくみについて講演していただきます。

今回の講師の宇田先生から講義の内容について次のような紹介を受けました。

簡単な工夫をすることで、講義の効果を改善することが可能である。発表者は現在、講義において「当日ブリーフレポート方式」(B R D) を採用している。これは、講義の冒頭でテーマを発表し、90分間で簡単なレポートを書くよう求める方式である。このことで、学生の当日の授業における到達目標を具体化し、講義への注意集中度を高める。つまり、受講生が授業に積極的にかかわらざるを得ない「枠組み」を創り出すことをねらっているのである。実際の講義風景をビデオでお見せしながら、具体的に B R D の進め方をお話したい。

皆さんの積極的な参加をおねがいします。

【日 時】2004年7月8日(木) 11:30 ~ 13:00

【会 場】愛知大学豊橋校舎本館5階第3会議室

(テレビ会議システムを使用します。フォーラムの様子は名古屋校舎中央教室棟第4研修室 車道校舎本館第1会議室でもご覧になることができます。)

【パネリスト】

宇田 光氏 (南山大学総合政策学部教授、専門 教育心理学)

垣内 伸彦氏 (愛知大学国際コミュニケーション学部 F D 委員 / コーディネーターを兼ねる)

【主 催】愛知大学 F D 委員会

《宇田 光氏 (基調報告者) のプロフィール》

名古屋大学大学院教育心理学専攻博士課程前期修了。教育学修士。日本教育心理学会学校心理士。現在は南山大学総合政策学部教授 (教育心理学) 。本来の関心分野は、児童・生徒の学習方法や教師の指導方法の研究。現在、大学での授業改善の方法論を中心に研究・実践をおこなう。その一方、前任校の松阪大学では学生相談も担当。以来、カウンセリングにも関心をもつようになる。

問合せ先：愛知大学総合企画課
TEL (0532)47 - 4148